



ハカルワカル 広場 だより

八王子市民放射能測定室

第7号

2013.11.14 発行

発行元 八王子市民放射能測定室 ハカルワカル広場
 〒192-0053 八王子市八幡町 5-11 八中ビル2F
 URL: <http://hachisoku.org> E-mail: hachisoku@gmail.com 電話: 042-686-0820
 郵便振替口座: 00180-8-290904 八王子市民放射能測定室



ハカルワカル映画会を始めたきっかけ

測定ボランティア ・事務局メンバー

鵜飼 暁

開室当初は予約で埋まっていた測定依頼が、今年に入って少しずつ空きが目立つようになりました。原発事故がまるで収束してしまっただけのような世間の風潮の中、ハカってワカルことで本当の安心を得る事が出来る測定室を維持していくためにも、どうすればもっと多くの人にハカルワカル広場の存在を知ってもらい、測定に来てもらえるかを測定室の人達と話し合う中で、原発やエネルギーに関する映画会を実施したらどうかというアイデアが浮かびました。映画会なら、たとえ放射能測定には興味があっても、原発や自然エネルギー等、関心のあるテーマであれば多くの人に参加してもらえます。そして、映画会の後に放射能に関する学習会を行うことで、新聞やテレビでは得られない正しい情報を、参加してくれた人達に伝えることができる。それが、ハカルワカル広場の存在の大切さを広めていくことにつながると考えたのです。

私自身、昨年の夏に被災地ボランティアに参加した際、現地の人に「日本の社会でこの災害の事が風化していくことが一番怖い。どうか他の人にも被災地の現実を伝えてほしい」と言われた言葉が強く心に残り、八王子に戻ってから、何か地元で自分に出来ることはないだろうか、と思っていた時に出会ったのがハカルワカル広場でした。福島原発事故以来、意識的に放射能の事を勉強してきたつもりでしたが、本当の意味で放射能の事を知り、放射能の脅威から自分の身を守るすべを



シェーナウの想いの映画会風景



映画会後の集合写真

持つことができたのは、ハカルワカル広場で測定ボランティアとして、自分でハカってワカる経験をしてからだと思います。これまでハカルワカル映画会では、「内部被ばくを生き抜く」「福島 六ヶ所 未来への伝言」「ミツバチの羽音と地球の回転」「シェーナウの想い」を自主上映してきました。これらの映画を通して今まで知らなかった福島的事やチェルノブイリの事、祝島の人達の事や、ドイツの村シェーナウの事など、今の私たちの生活から切っても切れないエネルギー問題について、深く考えるきっかけを与えてもらいました。

私が尊敬する先人の言葉に、「悪い事をしている人を見て、知っているのに、放っておくのは、悪い事をしている人と同じだけ罪が重い」という言葉があります。以前は福島に原発があることすら知らなかった無知な私ですが、仮に福島原発事故前であれば知らないで済まされた事も、今や知らないでは済まされないのだと自覚しています。そして、一人一人の市民が、放射能の事を正しく学び、賢くなって、声を上げていくことでしか、未来の世代に責任ある社会を築いていくことは出来ないのではないかと考えています。その一助として、ハカルワカル映画会が貢献できれば幸いです。来年三月には、「～放射線を浴びた～X年後」の自主上映会を北野市民センターホールで開催する予定です。是非、友人・知人をお誘いの上、御参加ください。

維持会員さんのこえ

放射能汚染の現実と向き合って

維持会員 石井暁子

あの原発事故さえなければ…と今でも思います。子どもたちを被曝させてしまった事実、環境が汚染されてしまった事実はもう消すことはできません。今後どのような規模で健康被害が出てくるのかと思うと背筋が寒くなります。けれどここで暮らす以上、次の事故が起きないことを願いつつ、現実を受けとめて前向きに生きて行くしかないのだとも思います。

ハカルワカル広場は、五感では分からない放射能に向き合わなければならない私たちの心強い味方です。掃除機のゴミから 663Bq/kg 出たときにはさすがにゾッとしましたが、測定して下さった方が熱心にリスクと対処法について相談にのって下さり助かりました。それ以来、埃には気をつかい、掃除の際の水拭きを増やしたり、なるべく食べ物に埃がかからないように気をつけています。砂埃が舞うような日に子どもたちを外で運動させても大丈夫なのか心配です。食材の不検出は何より嬉しいニュースです。実家で採れたワラビと梅ジュースが不検出だったときには、豊かな自然が輝きを取り戻したようにさえ感じました。

ただ、海洋汚染の問題や、事故そのものの危機はまだまだ続きますし、汚染の実態や放射能についてわからないことも沢山あります。台風や竜巻、強風によってどれくらいの放射性物質がどのように飛散しているのでしょうか。今後も油断せず、測り考えて行きたいと思います。すべての子どもたちの健康と幸せを願って。

石井暁子さんの短歌 2 首

幾万の胸にあかりを点しけり 三宅洋平緑のキャップで

(2013年8月25日 東京新聞東京歌壇 佐佐木幸綱選)

あふれくる汚れた水の溜まりにも この満月の影宿るらむ

(2013年10月20日 東京新聞東京歌壇 佐佐木幸綱選)

11月2日の東京新聞の歌壇で「あふれくる～」の石井さんの歌が月間賞に選ばれているのを発見！ 石井さんにお願ひして会報掲載の承諾を得ました。石井さん、おめでとうございませう！ (注：編集担当)



ボランティアスタッフ紹介



前回到引き続き各曜日の測定ボランティアの紹介です。

1)住んでいる町、2) 趣味・特技、3) ハカルワカル広場への願い

北澤 公枝 (担当曜日：主に火曜日、人数が足りない場合は水曜日か木曜日にも)

- 1) 八王子市七国
- 2) 子供といっしょに数独のプリントを解くこと
- 3) 今後も心配と感じた人が、気軽に訪れ、測って分かって安心する場所、また原発や放射能の不安を抱えた人が気持ちを話せる場であってほしいと思います。

山田 和也 (担当曜日：水、木曜日が多いが基本的には人数がたりない日に入ります)

- 1) 八王子市川口町
- 2) 家庭菜園、釣り、包丁研ぎ
- 3) 子供達の甲状腺ガンが心配です。「ふくしま共同診療所」の報告に胸を痛み、「県民健康管理調査＝ガンと原発事故は無関係」に怒ってます。金八行動や「広場」の皆さんと共に、くじける事なく活動を続けたい。

有川 順子 (担当曜日：火 木 金 不定期)

- 1) 青梅市
- 2) 歌とダンスとビーチバレー
- 3) アットホームな雰囲気、ふらっと来てもとても居やすい場所だと思いました。測定は予約が必要ですが見学は随時可で、入りやすかったです。みなさん気さくで、日常生活ではなかなか話が通じない放射能汚染について、存分に語り合えるのが大変魅力でした。測定も面白く、貴重な場所です。来るたびにいろんな人と会うことが出来、楽しく参加させていただいています。願い…？そうですね、情報や意見交換するのに、この場があることはとても心強いので、このまま開かれた場所としてありつづけて欲しいなと思っています。

まちかん (堀越) (シフトへは人が少なくはこちらも空いている時を狙っています)

- 1) 八王子市大谷町 小宮公園 (弁天池がある方) 付近
- 2) 趣味：あみねこ、裁縫、自分で作ったり探したりする
特技：気になったらやってみる！
- 3) 「行動には移してないけれど関心があり、心配もしている」人も気軽にきてくれて、心配事以外でも繋がれるといいなと思っています。雑談・美味しいものは人を上手につないでくれます。



ボランティアの感想 「その人らしく生きる」

鈴木 映子

(2013年6月よりハカルワカル広場事務局に参加)

ボランティアとして毎週活動するようになって半年が過ぎようとしています。測定室に集う多くの方々との出会いや、今まで知らなかった放射能に関わる事実や知識はとても新鮮です。

測定室立ち上げ当時まだ仕事をしていて思うように動けなかった私には、子どもを被曝から守りたいという一心で積極的に運動を進めるみなさんがまぶしく見えました。そして誕生した測定室。多くの人の方がこんな素晴らしい測定室を実現させるなんて、感じたことのない感動でした。いろいろな運動で空しさを味わうことの多い中で、この時は成果を実感することができたのです。ただし、こんな悲劇的な事故の結果としての運動で感じることは残念でしたが・・・。

子どもの人権を守る・子ども達に平和で安全な未来を手渡すということは、私が仕事をする上でずっと大切にしてきたことです。その人がその人らしく生きられる社会を実現するために必要不可欠なことは、『平和』であること。その『平和』の中に脱原発もあるということ強く思った今回の事故でした。

測定室はみんなの思いが結集して開かれました。これからは、その熱い思いを持ち続けることができるかどうかが問われてくるのだらうと思います。測定室が子ども達に安全で平和な未来を手渡すための拠点となるよう微力ながら活動していこうと思います。

測定結果（平成25年7月～平成25年10月）

検体	採取日	県名	産地・採取地	検体重量(g)	測定容器(cc)	Cs137(Bq/kg)	95%範囲(±Bq/kg)	Cs134(Bq/kg)	95%範囲(±Bq/kg)	備考
土	2013年8月22日	福島県	福島県 E	995	1000	9,820.0	1,960.0	5,260.0	1,050.0	
土	2013年8月22日	福島県	福島県 B	1443	1000	3,060.0	610.0	1,600.0	320.0	
苔	2013年8月1日	東京都	八王子八幡町	935	1000	2,460.0	490.0	1,320.0	260.0	測定室、窓下ひさしの上の土のついた苔
土	2013年9月24日	東京都	八王子市小比企町	1262	1000	1,450.0	290.0	755.0	151.0	
畑の土（きゅうり畑）	2013年8月5日	福島県	15cmの深さ	1451	1000	1,240.0	250.0	682.0	136.0	
土	2013年9月21日	東京都	水元公園	877	1000	1,200.0	240.0	620.0	124.0	
土（スイカ畑の土）	2013年8月5日	福島県	伊達市川俣町	1282	1000	1,020.0	200.0	545.0	109.0	
庭土	2013年9月20日	東京都	日野市	1214	1000	840.0	168.0	441.0	88.0	
土（腐葉土の層）	2013年10月6日	山梨県	大月市松姫峠	747	1000	525.0	105.0	256.0	51.0	13100803を採取したところの土
庭土、雨どいの下	2013年7月26日	東京都	八王子市恩方	1158	1000	503.0	101.0	285.0	57.0	
ジョウゲンジ	2013年10月9日	山梨県	富士スバルライン2合目～3合目にかけて	901	1000	333.0	67.0	142.0	28.0	
畑の土（ネギ畑）	2013年8月5日	福島県	15cmの深さ	1265	1000	296.0	59.0	169.0	34.0	
土	2013年6月23日	東京都	千代田区の公園	1312	1000	286.0	57.0	166.0	33.0	12070905と同じ場所の土
土	2013年8月27日	東京都	八王子市北野台公園	1124	1000	278.0	56.0	152.0	30.0	2011.9に14000ベクレル検出された排水口のところ
土	2013年6月29日	東京都	新宿の公園	926	1000	269.0	54.0	138.0	28.0	
ショウゲンジダケ	2013年9月26日	山梨県	富士山4合目あたり	773	1000	255.0	51.0	59.4	12.7	
畑の土（サツマイモ畑）	2013年8月5日	福島県	15cmの深さ	1494	1000	245.0	49.0	154.0	31.0	
側溝の土	2013年10月16日	東京都	八王子市	1783	1000	226.0	45.0	126.0	25.0	
掃除機のゴミ	2013年6月～8月	東京都	八王子市	192	1000	191.0	44.0	87.8	23.5	
土	2013年9月29日	東京都	世田谷区桜丘にある公園	700	1000	168.0	34.0	82.9	17.2	
クサイロハツ	2013年8月29日	山梨県	富士山麓	479	1000	151.0	32.0	35.3	9.7	
ミヤマタマゴタケ	2013年10月6日	山梨県	大月市	1058	1000	142.0	28.0	65.2	13.3	
タマゴタケ	2013年10月4日	東京都	八王子市川口町	878	1000	115.0	23.0	48.1	10.4	
庭土	2013年7月25日	東京都	青梅市	1004	1000	112.0	23.0	63.4	13.3	
砂	2013年8月29日	東京都	稲城市	1377	1000	111.0	22.0	62.7	12.7	
庭土	2013年7月	東京都	八王子市片倉	916	1000	107.0	22.0	63.0	13.3	
キノコ（フウセンタケ族）	2013年9月5日採取	山梨県	富士山五合目	787	1000	106.0	21.0	12.2	4.0	
土	2013年8月22日	福島県	福島市 D	598	1000	98.0	21.8	65.4	14.6	1/10に希釈
タマゴタケその他	2013年9月29日	山梨県	道志	543	1000	83.7	18.6	34.2	8.6	
キノコ類（タマゴタケ）	2013年9月22日	埼玉県	東松山市公園	1057	1000	76.1	15.9	38.6	8.4	
キハツダケ	2013年8月22日	山梨県	富士山	572	1000	71.8	16.3	23.3	7.0	

検体	採取日	県名	産地・採取地	検体重量 (g)	測定容器 (cc)	Cs137 (Bq/kg)	95%範囲 (±Bq/kg)	Cs134 (Bq/kg)	95%範囲 (±Bq/kg)	備考
キノコ (ハナイグチ)	2013年10月14日	山梨県	富士鳴沢村	630	1000	71.1	15.7	21.3	6.1	
野生キノコ (チャナメツムタケ)	2013年10月19日	山梨県	富士山3合目付近	510	1000	64.5	15.0	24.4	7.2	洗っていない状態で測定
ハナイグチ	2013年9月15日	山梨県	富士山奥庭	1067	1000	61.4	12.6	6.6	2.7	
庭の土	2013年8月7日	東京都	八王子市	1048	1000	61.2	13.4	40.6	9.0	
砂	2013年8月29日	東京都	稲城市	1296	1000	61.1	13.1	38.8	8.4	
コゲイロハツタケ	2013年8月4日	山梨県	富士山3から5合目	744	1000	59.2	13.2	11.6	4.5	Cs134はあるのかどうか分からない程度なのに比べて、Cs137はかなり強く出ている。核実験由来のセシウムの影響だと思われる。
キノコ (シロシメジ)	2013年10月14日	山梨県	富士滝沢林道	761	1000	58.5	12.9	17.1	4.9	
土	2013年9月2日	東京都	八王子市七国	1786	1000	52.1	11.0	34.4	7.2	
原木生椎茸	2013年9月	東京都	八王子市	382	1000	49.3	13.3	29.2	9.2	
野生きのこ (チャナメツムタケ)	2013年10月17日採取	山梨県	富士山2～4合目	519	500M	48.2	10.6	11.0	3.5	採取後冷凍後に解凍60分測定
牛糞	2013年9月末購入	山梨県	富士吉田市	662	1000	45.7	11.0	29.9	7.5	
土 (砂状)	2013年10月23日採取	東京都	八王子市東町	1135	1000	44.9	10.3	44.0	9.6	
キノコ (混合・生)	2013年9月9日採取	山梨県	富士山3合目	836	1000	42.8	9.7	15.1	4.4	
畑の土	2013年8月	東京都	八王子市下恩方町	1024	1000	42.4	9.9	38.0	8.6	
キノコ (モリノフジイロタケ)	2013年10月	東京都	八王子市 (南高尾山嶺)	609	1000	41.4	10.0	12.7	4.9	
稲藁、水口	2013年9月	福島県	南相馬市	165	1000	41.1	19.8	25.7	16.4	
玄米茶 (茶 (国産) 米 (国産))	2014年4月8日賞味期限	埼玉県	所沢市	447	1000	40.3	10.3	19.9	6.6	1時間測定
キノコ (アカヤマドリダケ)	2013年10月	東京都	八王子市 (南高尾山嶺)	720	1000	39.9	9.5	18.0	5.2	
ハナイグチダケ	2013年9月26日	山梨県	富士山4合目あたり	1033	1000	37.4	8.3	8.0	2.9	
ハナイグチ	2013年9月26日	山梨県	富士山5合目	888	1000	35.0	8.0	4.3	以下	
公園の砂場の土	2013年8月	神奈川県	川崎市麻生区	1726	1000	33.3	7.5	20.8	4.8	
土	2013年9月2日	東京都	八王子市七国	1747	1000	31.7	7.1	21.3	4.8	
畑の土	2013年7月20日頃	東京都	八王子市	954	1000	31.6	7.8	24.3	6.0	
野生きのこ (チャナメツムタケとハナイグチ)	2013年10月17日採取	山梨県	富士山2～4合目	943	1000	29.9	7.0	5.8	2.8	採取後冷凍後 (ハナイグチとチャナメツムタケの混合) に解凍の水分のみ
シロヌメリイグチ	2013年9月15日	山梨県	富士山奥庭	870	1000	29.4	7.0	5.6	3.0	
煎茶	2013年産	埼玉県	狭山	602	1000	26.5	7.8	14.0	5.6	



ハカってワかった話

二宮 志郎

測定データの集計表は7月～10月分になります。

7月25日～10月24日 測定結果

検体種類	検体数	Cs137	Cs134
土・砂	38	36	36
土混じり植物	2	1	1
土・その他	1	1	1
泥、泥水	0	0	0
池水、川水	0	0	0
雨水・雪	0	0	0
水・その他	0	0	0
葉菜	4	0	0
根菜	10	2	0
果実・果菜	28	1	0
穀類	23	2	1
きのこ類	38	31	27
魚介類	6	0	0
肉類	0	0	0
卵類	0	0	0
水産加工品	2	0	0
肉類加工品	0	0	0
野菜・果実類加工品	3	0	0
穀類加工品	10	0	0
飲料	2	0	0
食品混合	0	0	0
茶葉	8	2	2
ペットフード	0	0	0
芽・茎野菜	1	0	0
海草類	1	0	0
食品・その他	3	0	0
植物葉	4	2	1
植物茎・枝	0	0	0
植物根	0	0	0
木質ペレット	0	0	0
植物・その他	3	0	0
灰	0	0	0
炭	0	0	0
その他	3	1	2
総計	190	80	71

【鉛遮蔽の強化】

AT1320Aの鉛遮蔽は5センチと十分な厚みがあるのですが、センサーの下部だけは遮蔽が少し不十分でした。この部分を手作りの鉛遮蔽強化を施すことで効果を上げている、という話があちこちから聞こえてきましたので、ハカルワカルでもそれをやってみました。

9月11日から鉛遮蔽強化後の測定が始まっています。以前は1000g30分測定でCs137の測定下限値は4.6Bq/kg程度でしたが、遮蔽強化後は3.8Bq/kg程度に下がっていますから、2割程度の改善になっています。1時間測定を行えば、この値を2.9Bq/kgと3を切るところまでもっていけるようになりました。

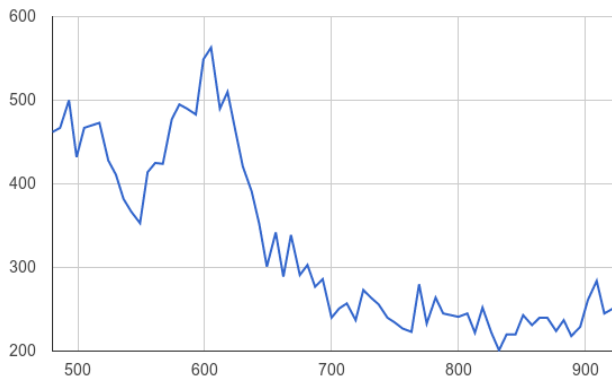
【微量測定の世界】

鉛遮蔽強化のおかげでCs137の測定下限値が3Bq/kg程度の測定が可能になってきましたが、この下限値すれすれあたりの数値が出る測定になってくると、それが本当にCs137による数値なのかどうかを判定するのが非常に難しくなってきます。シンチレーション式測定機である以上どうにもならない分解能の限界があって、セシウムのスペクトルの近傍に紛らわしい放射性物質があるとその影響で誤検出が出るのは避けられません。特に問題になるのがビスマス214というウラン系列の自然放射能とタリウム208というトリウム系列の自然放射能です。こういう自然放射能は土に入っていたり、雨水に混じって降ってきたりしています。

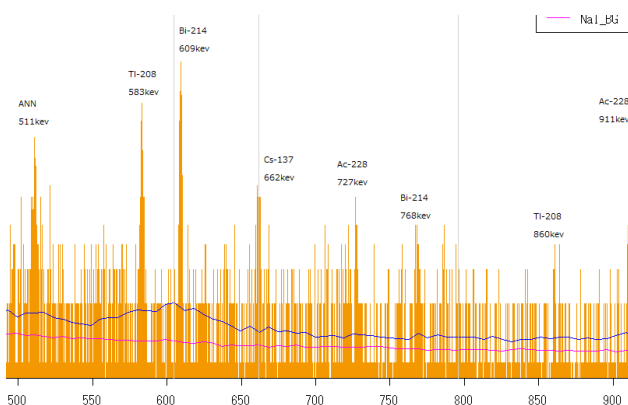
最近、ハカルワカルで測定した後、新宿代々木市民測定所のゲルマニウム測定機で測定して

もらった検体が何検体かあります。その一つが測定番号13082003のある場所の土です。ハカルワカルの測定結果は

Cs137:13Bq/kg, Cs134:39Bq/kgでしたが、下のスペクトルを見て私はこれを両方ともに誤検出だと判定しました。



600keV付近にかなりのピークがありますが、それはCs137を示す662のところまで伸びていません、さらにCs134が見えるはずの700付近のピークがありません。そうすると、この600付近のピークはBi214 とTl208が出ているだけセシウムの存在は示さないと判断できます。



新宿代々木市民測定所の測定結果ではCs137:6.2Bq/kg, Cs134:不検出(限界値1.6Bq/kg)でした。そこでもらったスペクトルが左下のものです。少し見にくいですが、中央

左側の600keVの前後に2本の一番高いピークがあります。これがTl208 とBi214の存在を示すピークです。その2本に比べるとかなり低いピークがより中央付近にあります。それがCs137を示すピークです。Cs134を示すピークは見当たりません。上のハカルワカルの測定結果のスペクトルとよく見比べてみてください。

このようにTl208, Bi214のスペクトルが強く出ていて、Cs137が比較的弱くしか出ていない場合は、その存在を見極めるのは非常に難しくなります。こういう場合に、ハカルワカルの測定結果の数値がいかにかに当てにならないかがわかると思います。

【微量測定値をどう見るか】

鉛遮蔽強化で5Bq/kg以下の数値も結果としては出せるようになりましたが、そのような数値はあまり信頼できるものではありません。「そこに示されている数値程度の微量な放射性セシウムが存在しているようだ」というくらいに考えて下さい。

食品の場合、微量の検出値が必ずしも「食べないほうがいい」ということを示すわけではありません。その食品を食べる量をよく考えて、他の健康を脅かすリスクなどとのバランスの上で総合判断をする必要があります。そのあたりは、ハカルワカルの勉強会なども参考にしながらいろいろ考えてみてください。





測定室からのお知らせ



*第2回「ハカってワカろう」(放射能測定体験)を11月23日(土)に実施!

10月5日の測定体験は雨のため中止になりましたが、今年最後の測定会を上記の日に、高尾の神社で実施します。当日 高尾駅南口8時45分集合です。小学校高学年はもちろん、大人も歓迎!ふるってご参加ください!

*来年3月1日「放射線を浴びたX年後」を上映します。

1950年代に行われた米国によるビキニ環礁での水爆実験。被ばくしたのは「第5福竜丸」だけではなかったのです。闇に葬られた歴史の事実を追ったドキュメンタリー。「核」の恐ろしさ、それを隠す国家権力の恐ろしさ、、、一人でも多くの方に見てもらいたいと企画しました!

*測定件数が2000件を超えました!

9月13日(金)、測定件数が2000件目となり、現在2100件を超えています。1000検体目は、8か月半で達成。2000検定目の達成には11か月を要しました。かなりペースが落ちていますが、これも、「一般の食品に関してはほとんど心配なくてよい状況の反映でしょう」(二宮さん)。しかし、汚染水の海洋への流出もあり、油断はできません。メーカーや行政の測定数値を監視し、検証していく役目もあります。引き続き測定を続けていきます。皆様のご支援をお願いします!

*パルシステム東京から助成金をいただきました!

パルシステム東京の助成金50万円が決まりました。測定体験「ハカってワカろう」の報告も兼ねて、子供向けの「放射能の基礎知識」の小冊子を作ります。また、線量計も購入できます。ハカルワカルの日頃の活動が認められたようで、とても励まされます。小冊子は完成の暁には無償配布の予定です。子供たちに少しでも放射能の危険から身を守る術を習得してもらいたいと願うての企画です。

今後の予定

- 11月23日(土) 第2回放射能測定体験
高尾の神社にて(9時~12時)
- 12月7日(土) 定例お茶会 10時
- 12月22日(日)~1月6日(月)
冬休みのため閉室

2014年

- 1月11日(土) お茶会 10時
- 2月1日(土) 総会
- 3月1日(土) 第5回映画会&学習会
「放射線を浴びたX年後」(2回上映)
北野市民センターホール



編集後記

第7号をお届けします。測定件数減のため、関心を高めようと、イベントに挑戦しています。まさに「貧乏暇なし」の状態。それでも、参加者の笑顔が励み!測定室のカーテンも、外側に遮光カーテンを、内側に手作りの英国風の花模様のカーテンをボランティアのバリさんが縫っていただきました。毎日、様々な人が訪れ、まさに「広場」のハカルワカルです。

西田照子記